

◇ 「良い家」を建てるために ◇

ファース本部ではお施主様に「良い家」を建てて頂く為、毎年自己ベストを更新するべく日々研究開発を行っています。「良い家」とはどのような家なのか、快適な家、省エネな家、長持ちする家、それだけで良いのか、と思考を重ね、より良い家づくりの為に自問自答を繰り返しています。

そんな中、2020年に予定されていた住宅の断熱完全義務化への法改正が、どうも延期されそうな情勢です。「良い家」の条件として快適性と省エネ性は外せないのでもとて残念なことですが、ファースグループではこれまでと同様に性能に対して真摯に取り組んで参ります。

【ありがたい現象】

「家は性能」のキャッチコピーで快進撃を続けているのが一条工務店さんですが、そのおかげでありがたい現象が発生しています。一条工務店さんを知ったユーザーさんは、他と性能を比べてみようといろいろと調査を開始します。他の大手ハウスメーカーを調べると、その性能が決して高くないことを知ります。そこで他に比較できるような性能の高い家はないだろうかと探して行くと「ファースの家」にたどり着くといった現象です。

他力本願で少々情けないことなのかも知れませんが、宣伝広告費にそれほど予算を取れない我々のような研究開発主体の企業にとっては、とてもありがたい現象と言えそうです。

【ユーザー様と出会うために】

一条工務店さんはテレビCMを行っていません。その分全国の総合展示場にどこのハウスメーカーよりも多く出店しています。CMなどで他のハウスメーカーを知ったユーザーさんが総合展示場に行き、当然一条工務店さんのモデルハウスも見に行きます。その時に一言「他のハウスメーカーに性能では負けません。そして比べて頂ければわかりますが価格も安いですよ。」非常に優れた戦略で他のハウスメーカーさんが敵わない理由です。

ファース加盟工務店様であれば「一条工務店さんに性能では負けません。そして比べて頂ければわかりますが価格も安いですよ。」と言えるので、先ほどの現象に頼り切りではなく、一人でも多くのユーザー様に「ファースの家」を知って頂くきっかけを作っていく努力を続けて行きます。

【家のデザイン】

ここ数年省エネ講習会などの講師を頼まれることが増え、今年度は建築家の先生方と講演をご一緒する機会に恵まれました。ご講演内容も三者三様で、全ての講習会に出席した私が一番役得だったように思います。

現在住宅の世界で活躍している建築家の皆さまは性能に対して前向きです。数年前までは、デザイン最優先で「家に合わせて住みなさい」という考え方の方が多かった印象なのでとても良いことだと感じます。

逆を言えば、地場工務店のデザインに対する印象は「お金ばかりかかって意味がない」という考えの方が多かったように思います。これはとても残念なことで、完全注文住宅が主体の地場工務店であるからこそデザイン力が生かせると考えています。「積水ハウスさん風の外観で、ミサワさんみたいに蔵のある家が欲しい！」などと言った要望に応えられるのは、地場工務店ならではの強みです。

【「良い家」とは】

デザインを求めているユーザー様に性能だけを勧めるのも、性能を求めているユーザー様に過度のデザインを押し付けるのも「良い家」への道から少し離れてしまうように感じます。

その家に住んだユーザー様が「良い家だ！」と感じながら長く住まい続けることができる家がきっと「良い家」なのだと思います。ファースグループとしても、努力を続けて行きます。

これから家を建てようしている皆さまが「良い家」と出会えること心から願っています。

(著 代表取締役社長 福地 智)

幸太の知恵袋

コーヒーのだしがらの利用法

わたし、いつも日本茶だけど、たまにはコーヒーもいただこうかねえ。そうそう、コーヒーをいれた後のだしがらはね、とっとくんだよ。日光に当ててよく乾燥させて、ガーゼなどにくるんで、輪ゴムでとめて小さな袋にするんだよ。それをね、冷蔵庫みたいな臭いの強いところの隅に置いておくと、脱臭剤の代わりになるんだよ。それから、コーヒーのだしがらには、植物の成長によい成分が含まれているから、土に混ぜとくと腐って、よい肥料になるからね。試してごらん